

作成日 2016年 3月 1日

改訂日 年 月 日

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 ペタミクロン本体部分  
製品型番 PMC100-AS、PMC200-AS、PMC400-AS  
製品の概要 ポリプロピレンを主成分とする円錐状体  
会社名 アトム興産株式会社  
住所 〒154-0023 東京都世田谷区若林 3-8-10  
担当部門 羽田事業所 技術課  
住所 〒143-0013 東京都大田区大森南 4-6-15 テクノ FRONT 森ヶ崎 310  
電話番号 03-5735-0996  
FAX 番号 03-3742-6123

### 2. 危険有害性の要約

分類の名称 : 分類基準に該当しない

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の區別 : 混合物  
化学名 : ポリプロピレン樹脂を主成分とする混合物  
官報公示整理番号 : (6) - 402、ほか  
CAS No. : 9003-07-0、ほか  
国連分類 : 該当しない  
危険有害成分 : PRTR 法指定化学物質（第一種、第二種指定化学物質は 1.0%以上、特定第一種指定化学物質は 0.1%以上含有）及び労働安全衛生法指定化学物質（1.0%以上含有）は該当なし。

### 4. 応急措置

吸入した場合 : 高温加熱時に発生するガスを吸入した場合には、新鮮な空気の場所に移動し、必要に応じて医師の診断を受ける。  
皮膚に付着した場合 : 加熱物に触れた場合には、火傷の個所を多量の水で冷やし、必要に応じて医師の診断を受ける。  
目に入った場合 : 清浄な水で充分に目を洗浄した後、必要に応じて医師の診断を受ける。  
飲み込んだ場合 : 出来るだけ吐き出し、異常を感じるようであれば医師の手当てを受ける。

### 5. 火災時の措置

消火剤 : 大量の水、粉末消火剤、二酸化炭素、泡消火剤  
特定の消火方法 : 有害ガスが発生する可能性があるので、消火作業は風上から行なう。  
消火を行う者の保護 : 適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

## 6. 漏出時の措置

環境に対する注意事項：漏出物が河川等に排出されないように掻き集めて容器に回収し、廃棄上の注意に従って廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 : 原則的に常温下で取扱う。

注意事項 : 火気を避ける。

### 保管

適切な保管条件 : 直射日光、火気、水、塵埃を避けて保管する。

安全な容器包装材料 : 直射日光、水、塵埃が入らぬ容器を推奨する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 許容濃度

日本産業衛生学会 : 設定されていない。

A C G I H : 設定されていない。

### 保護具

必要に応じて、保護マスク、保護手袋、保護眼鏡等を使用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態 : 緑色硬質棒状体

融点 : 約 150°C

熱分解性 : 加熱分解し、刺激性の煙やガスを発生

密度 : 約 0.9g/cm³

溶解性 : 水に不溶

## 10. 安定性及び反応性

一般的な貯蔵、取扱いにおいては安定で、反応性はない。

## 11. 有害性情報

本混合物に関する情報はないが、「ポリプロピレン」については、下記の情報がある。

皮膚侵食性 : なし

刺激性（皮膚、眼） : なし

感作性 : なし

急性毒性 : (1)マウスに安定剤を含まない粉末を 8 g/kg 投与したが、何ら障害は認められなかつた。(2)ラットに、<sup>14</sup>C でラベルした試料を経口投与した場合、その物質は体内には全く認められず、摂取量が完全に排泄された。

慢性毒性 : ラット、マウスに 20°C 及び 80°C における水抽出物を 15 ヶ月投与したが、対象群と比較して、条件反射力、体重、肝臓重量比に著変は認められなかった。

発がん性 : IARC の発がん性区分でグループ 3 (ヒトに対して発がん性について分類できない) に分類されている。

## 1 2. 環境影響情報

海洋生物、鳥類が摂取することを防止するため、いかなる海洋や水域でも投棄、放出してはならない。

## 1 3. 廃棄上の注意

- ・廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律 同法施行令 第6条に準拠して埋め立てるか、焼却処理後埋め立てる。
- ・容器・包材は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律 同法施行令 第3条に準拠して処理する。
- ・その他、各市町村の指導・条例に従って処理する。
- ・焼却によって処理する場合は、有害ガスが発生する可能性があるので注意を要する。

## 1 4. 輸送上の注意

国内規制：消防法 指定可燃物 合成樹脂類（その他のもの、3,000kg）

輸送の特定の安全対策及び条件：梱包袋が破れないように、水濡れや乱暴な取扱いをさける。

## 1 5. 適用法令

消防法 指定可燃物 合成樹脂類（その他のもの、3,000kg）

化学物質管理促進法(PRTR法)に該当しない。

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法に該当しない。

化学兵器禁止法に該当しない。

オゾン層保護法に該当しない。

大気汚染防止法に該当しない。

水質汚濁防止法に該当しない。

有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に該当しない。

## 1 6. その他の情報

### 参考文献

- 1)独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合検索システム
- 2)神奈川県環境科学センター 化学物質安全情報提供システム (k i s - n e t)
- 3) IARC MONOGRAPHS Supplement №7 , Overall evaluations of carcinogenicity:  
An updating of IARC Monographs, Volumes 1 to 42, 1987
- 4)食品用プラスチック衛生学、厚生省環境衛生局食品化学課編 (講談社 )

### 記載内容の取扱い

記載内容は現時点での入手できる資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 ペタミクリンの先端ゴム  
型式 PMC100-AS、PMC200-AS、PMC400-AS  
会社名 アトム興産株式会社  
住所 〒154-0023 東京都世田谷区若林3-8-10  
担当部門 羽田事業所 技術部  
住所 〒143-0013 東京都大田区大森南4-6-15 テクノFRONT 森ヶ崎310  
電話番号 03-5735-0996  
FAX番号 03-3742-6123

### 2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性

有害性 : データなし  
環境影響 : データなし  
物理的及び化学的危険性 : データなし

分類の名称 (分類基準は日本方式) : 分類基準に該当しない

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の區別 : 混合物  
化学名 : エーテル系ポリウレタン  
含有量 : 99 wt%以上  
官報公示整理番号 : 化審法(7)-857

### 4. 応急措置

吸入した場合 : 高温加熱時に発生するガスを吸入した場合には、新鮮な空気の場所に移動させ安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける。  
皮膚に付着した場合 : 加熱物に触れた場合には、火傷の個所を多量の水で冷やし、必要に応じて医師の診断を受ける。  
目に入った場合 : 清浄な水で充分に目を洗浄した後、必要に応じて医師の診断を受ける。  
飲み込んだ場合 : 水で口の中をよく洗浄する。可能であれば、指をのどに差し込んで吐き出させ、必要に応じて医師の診断を受ける。

### 5. 火災時の措置

消火剤 : 大量の水、粉末、二酸化炭素、泡消火剤

特定の消火方法 : 有害ガスが発生する可能性があるので、消火作業は風上から行なう。

消火を行う者の保護 : 適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク）を着用する。

## 6. 漏出時の措置

環境に対する注意事項 : 漏出物が河川等に排出されないように掻き集めて容器に回収し、廃棄上の注意に従って廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 : 原則的に常温下で取扱う。

注意事項 : 火気を避ける。

### 保管

適切な保管条件 : 直射日光、火気、水、塵埃を避けて保管する。

安全な容器包装材料 : 直射日光、水、塵埃が入らぬ容器を推奨する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 必要に応じて、局所排気装置を設置する。

### 許容濃度

日本産業衛生学会 : 設定されていない。

A C G I H : 設定されていない。

### 保護具

呼吸器用の保護具 : 必要に応じて、保護マスクを使用する。

手の保護具 : 必要に応じて、保護手袋を使用する。

目の保護具 : 必要に応じて、保護眼鏡を使用する。

皮膚及び身体の保護具 : 適切な作業着、安全靴を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態 : 淡黄色透明固体

分解温度 : 約 200~250°C

密度 : 1.04 g/cm<sup>3</sup>

溶解性 : 水に不溶。

## 10. 安定性及び反応性

安定性 : 常温下では安定

反応性 : 常温下では安定

## 11. 有害性情報

急性毒性 : データなし

局所効果 : データなし

感作性：データなし  
慢性毒性・長期毒性：データなし  
発がん性：データなし  
変異原性：データなし

## 1 2. 環境影響情報

データなし

## 1 3. 廃棄上の注意

- ・廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律 同法施行令 第6条に準拠して埋め立てるか、焼却処理後埋め立てる。
- ・容器・包材は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律 同法施行令 第3条に準拠して処理する。
- ・その他、各市町村の指導・条例に従って処理する。
- ・焼却によって処理する場合は、有害ガスが発生する可能性があるので注意を要する。

## 1 4. 輸送上の注意

国連分類：該当しない

国内規制：消防法 指定可燃物 合成樹脂類（その他のもの、3,000kg）

輸送の特定の安全対策及び条件：転倒・落下・損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

## 1 5. 適用法令

化学物質管理促進法(PRTR法)に該当しない。

労働安全衛生法 第57条の2名称等を通知すべき有害物に該当しない。

毒物及び劇物取締法に該当しない。

消防法 指定可燃物 合成樹脂類（その他のもの、3,000kg）

## 1 6. その他の情報

### 参考文献

- |                       |          |
|-----------------------|----------|
| 1) 化学大辞典              | 共立出版(株)  |
| 2) 化学便覧               | 丸善       |
| 3) 危険物ハンドブック          | 丸善       |
| 4) 化学品安全業務マニュアル 増補改訂版 | マーテック(株) |

### 記載内容の取扱い

記載内容は現時点での入手できる資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。